

名称	大用寺の「鐘桜門」と「サルスベリ」	地区番号	本-1	登録番号	6
所在地	曾屋二丁目1903番2ほか13筆	登録年月日	平成20年11月1日		
景観上の価値	古道「曾屋みち」に面したこの鐘楼門は、銅板平葺き入母屋造りの近代様式で、梵鐘を吊るす鐘楼と山門が一体化した2階建てとなっていて、珍しい構造をしています。また、境内のサルスベリも7～9月頃に咲き誇り、地域の人々に愛されています。				
写真					